

60th since
1965
Anniversary

輝

RAINBOW

創立 60 周年
記念式典・祝賀会

公益社団法人 加賀青年会議所

【The Creed of Junior Chamber International】

We Believe ;

That faith in God gives meaning and purpose to human life ;

That the brotherhood of man transcends the sovereignty of nations ;

That economic justice can best be won by free men through free enterprise ;

That government should be of laws rather than of men ;

That earth's great treasure lies in human personality ;

And That service to humanity is the best work of life.

【意識】

我々はかく信じる；真理は人生に意義と目的を与え 人類の同胞愛は国家による統治を超越し
公正な経済は我々の自由な経済活動によってこそ果たされ 政府には人治ではなく法治が必要であり
人間の個性はこの世の至宝であり 人類への奉仕が人生最大の使命である

JCI Mission

To provide leadership development opportunities that empower young people to create positive change.

【意識】

青年会議所は、青年が社会により良い変化をもたらすためにリーダーシップの開発と成長の機会を提供する。

JCI Vision

To be the foremost global network of young leaders.

【意識】

青年会議所が、若きリーダーの国際的ネットワークを先導する組織となる。

JC 宣言

日本の青年会議所は
希望をもたらす変革の起点として
輝く個性が調和する未来を描き
社会の課題を解決することで
持続可能な地域を創ることを誓う

綱領

我々 JAYCEE は
社会的・国家的・国際的な責任を自覚し
志を同じうする者、相集い、力を合わせ
青年としての英知と勇気と情熱をもって
明るい豊かな社会を築き上げよう

60th since
1965
Anniversary

「輝」～RAINBOW～

今回の60周年記念式典・懇親会のテーマは「輝」～RAINBOW～としました。

輝く個性を持った一人ひとりが結集することで、多様な輝く個性へと昇華されこれまでにないより大きな輝きとなっていく、そのような意味が込められています。

加賀青年会議所には優れた個性豊かな人財が揃っています。様々な社会課題が顕在化している今だからこそ個性豊かな輝きが結集し、60周年式典の時に結集させた輝く個性がまばゆい光を放ち、大きな輝きでこの地域の架け橋となり照らしていく、そんな様子をイメージし想いを込めました。また、虹のように加賀青年会議所が地域や団体を繋ぐ架け橋になるという想いも含まれています。

60周年企画委員長 島 大助



60th since 1965
Anniversary
輝
RAINBOW

記念式典次第

黙祷

1. 式典オープニング
2. 開会宣言
3. 国歌斉唱
4. JC ソング斉唱
5. JCI Creed 唱和
JCI Mission 並びに JCI Vision 唱和
JC 宣言文朗読並びに綱領唱和
6. これまでの軌跡
7. 理事長挨拶
8. 来賓・来訪 JC 紹介
9. 加賀青年会議所歴代理事長及びシニアメンバー紹介
10. 祝辞
11. 祝電披露
12. スポンサー JC への感謝状、記念品授与
13. 令和6年能登半島地震復興支援金贈呈
14. 60周年ビジョン発表
15. 閉会宣言

記念祝賀会次第

1. オープニング
2. 開会宣言
3. 来賓挨拶
4. シニアクラブ代表挨拶
5. 鏡開き
6. 乾杯挨拶
7. アトラクション
8. 中締め
9. 若い我等斉唱
10. 閉会宣言

ご挨拶



公益社団法人加賀青年会議所
第60代理事長

北村 浩太郎

本年度、公益社団法人加賀青年会議所は創立60周年の節目を迎えることができました。これもひとえに、地域の皆様をはじめ、行政、関係諸団体の皆様、そして創立以来地域を良くする運動を絶やさず行われてこられた諸先輩方のおかげであります。加賀青年会議所を代表して、心より感謝申し上げます。

60周年は人間でいうと、「還暦」です。十二支（じゅうにし）と、十干（じっかん）を組み合わせた、干支（かんし／えと）の60種類の組み合わせが一巡し、「生まれたときと同じ暦に還る（赤子に還る）」という意味の「還暦」。1965年、全国で307番目の会員会議所として創立された加賀青年会議所が掲げ続けている、「明るい豊かな社会の実現」を目指し、この変化の激しい現代の荒波の中でも創立からの初心を忘れることなく、ここからまた新たな歩みを進めて参ります。志を同じくする仲間達と共に自らの成長を通して地域のための運動に邁進すると共に、我々の運動をさらに次代へと継承し、いつの時代も愛する地域の発展、多様な能力溢れる人財の育成の実現を我々青年会議所が担うという覚悟と気概を持って活動して参る所存です。本年度スローガン「皆で輝こう 切り拓こう 新時代の加賀を」のように、一人ひとりが高い意識を持ってメンバー全員が光り輝き挑戦していくことで、これからの光り輝く加賀の未来を創り上げます。

結びになりますが、創立以来我々に対して頂きましたご厚情に深く感謝申し上げますとともに、今後も皆様方より我々の「新たな時代を創る」運動へのご理解とご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

開催にあたり



公益社団法人加賀青年会議所
60周年実行委員長

高田 泰裕

1965年、全国で307番目の会員会議所として加賀青年会議所は創立され、本年度創立60周年の節目を迎えることができました。これまで永きに渡ってご支援をいただいております行政、関係諸団体、地域の皆様に、そして崇高な志を掲げ、地域の為、未来を生きる子ども達の為、青年会議所運動に取り組み、今日の礎を築いてこられた諸先輩方に、心からの敬意と感謝を申し上げます。

創立60周年記念式典・祝賀会のテーマは「輝（かがやき）」～RAINBOW～と致しました。個性豊かな人財が結集し、一人ひとりの個性が調和することで大きな輝きとなり、この地域を明るく照らしていく。そして空に架かる七色の虹のように加賀青年会議所が地域や人々を繋ぐ架け橋になるという想いが込められています。

今後も、我々が地域を先導する若きリーダーとしての気概を持って行動してまいります。そしてこの度、発表をさせていただく60周年の新たなビジョンに沿って、あらゆる垣根を超えて、まちを本気で変えていく運動を展開し、自ら率先して行動を起こす人々が湧き立ち、共にワクワクが溢れるまちを創造する運動に取り組んでまいります。

最後に、創立60周年記念式典・祝賀会に際し、多くの皆様にご参加いただきましたこと、また多大なるご協力を賜りましたことに心より感謝を申し上げます。この度は誠にありがとうございました。



ご祝辞



加賀市長
宮元 陸

加賀青年会議所の創立 60 周年を迎えられますことをお祝い申し上げます。

皆様方におかれましては、より良い社会づくりのため「修練」「奉仕」「友情」の信条のもと、昭和 40 年の発足から 60 年と長きに渡り、次世代の担い手として地域に根ざした多彩な活動に取り組みされていること心から敬意を表します。

また、能登半島地震の際にも被災地支援の活動として、衛生用品等の運搬や県内産の野菜や海鮮を用いた加賀飯等の炊き出しを行われたとお聞きしております。日々の地域貢献のご努力に対して重ねて敬意を表するものです。

さて、新型コロナウイルス感染症も落ち着き、人流が戻ったことで様々な交流が活発になっております。社会経済活動の再生を加速させ、コロナ禍前以上に活力のある持続可能な地域を目指して参ります。

今年 3 月 16 日には、念願であった北陸新幹線 加賀温泉駅が開業し 3 か月が経過しました。その効果もあり、ゴールデンウィークには観光地を中心に多くの観光客で賑わいました。市としても、開業効果を持続的に享受できるよう、魅力的なまちづくり・誘客を推進して参ります。

人口減少時代を迎え、生産年齢人口の減少による地域産業の人手不足対策は喫緊の課題となっています。これまで政策の柱として取り組んできたデジタル社会の到来を見据えた先端技術の導入や人材育成など、未来への投資を引き続き進めて参ります。

特に人材育成の点では、市内全域で事業所におけるリスキリングを推進することで、デジタル人材の発掘・育成を図り市内産業の労働生産性の向上と地域経済の活性化を目指して参ります。

新幹線加賀温泉駅開業の本年を加賀市の新しい始まりと捉え、国家戦略特区としての強みも活かしながら消滅可能性自治体からの脱却に向けた投資戦略を継続して実行して参りますので、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、加賀青年会議所の益々のご発展と、皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げ、御祝の言葉といたします。



シニア会長
小中出 佳津良

加賀青年会議所創立 60 周年、おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

加賀青年会議所の長い歴史を振り返る時、その成果と変遷に思いを馳せずにはいられません。60 年前、皆さんから二世代前の先輩方が「ふるさと加賀」の豊かな発展と、自分自身の会社や家族を守るために、自己研鑽すること、そして地域社会の発展や次世代を担う青少年の健全育成を行うことを目的に掲げて設立されました。時代が移り社会情勢は変わりましたが、設立当時の先輩方の思いは連綿と続いているものと思います。

青年会議所という器を通じ、一人ではできないことも仲間がいること、組織があることで現実になり、さらには加賀青年会議所を飛び越えて近隣や県外の仲間とのネットワークで大きな活動にもなってきました。その時知り合えた友情は会員一人ひとりの生涯を通じての財産でもあります。

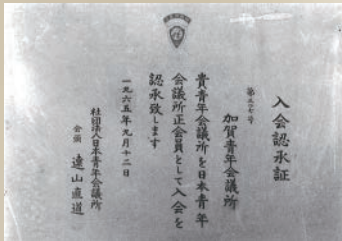
皆さんの献身的な努力と卓越したリーダーシップが、地域社会の発展にどれほど貢献してきたかを考えると、ただただ感謝の思いでいっぱいです。私自身、この素晴らしい組織の一員であったことを誇りに思います。

「高い塔を建てて見なければ、新しい水平線は見えない」

60 年という節目を迎え、北村理事長を中心に更なる高みを目指して、革新的で影響力のある組織であるために、あらゆることに挑戦していただきます。少し背伸びすることで新しい視点や可能性が広がり、必ず個人や組織の成長に繋がっていくものと思います。シニア会としても皆さんの未来に向けての新たな挑戦に対し、微力ではありますが全力で支援していく所存です。

加賀市の機関車として、加賀市になくはならない組織であり続けるためにこれからもご活躍を心から祈念しております。

歴代理事長一覧



- 1965年〔昭和40年〕 初代理事長 中越 良隆
- 1966年〔昭和41年〕 第2代理事長 吉田 豊彦
- 1967年〔昭和42年〕 第3代理事長 矢田松太郎
スローガン JCマンはサロンから飛び出せ
- 1968年〔昭和43年〕 第4代理事長 小島 一夫
スローガン 社会開発のエネルギー
- 1969年〔昭和44年〕 第5代理事長 楠沢 孝久
スローガン 行動しよう
- 1970年〔昭和45年〕 第6代理事長 三谷 峻平
スローガン 加賀市に於ける最適環境に挑戦しよう
- 1971年〔昭和46年〕 第7代理事長 松平 泰明
スローガン 激動する1971年に対処しよう
- 1972年〔昭和47年〕 第8代理事長 楠沢 幸治
スローガン 社会と人間との開発をめざして
- 1973年〔昭和48年〕 第9代理事長 打本 弘喜
スローガン 市民と共に明日の加賀市の街づくりを考えよう
- 1974年〔昭和49年〕 第10代理事長 森 陽一
スローガン 加賀市の省資源開発による住民福祉の先駆けを果たそう
- 1975年〔昭和50年〕 第11代理事長 吉田 博示
スローガン J C で示す規律ある若さと行動力
- 1976年〔昭和51年〕 第12代理事長 田畑 孝義
スローガン 見直す原点、養う自立、今こそ示す 真のJC
- 1977年〔昭和52年〕 第13代理事長 竹野 茂
スローガン 自治の信奉 果敢な実践
JCが楽しく 郷土加賀市
- 1978年〔昭和53年〕 第14代理事長 栄枝重一郎
スローガン JAYCEEの豊かな創造と改革する勇氣
そこから生まれる新しい社会
- 1979年〔昭和54年〕 第15代理事長 楠沢 進
スローガン ふれあう心に 連帯する市民
築こう我等の豊かな加賀市
- 1980年〔昭和55年〕 第16代理事長 岡村 幸永
- 1981年〔昭和56年〕 第17代理事長 正木 貫一
スローガン 燃やせ情熱 育てよ文化
おこそう明日への行動
- 1982年〔昭和57年〕 第18代理事長 大和 謙市
スローガン 社会・企業・家族からの信託に応え
今、起こそう行動、遂げよう自己の変革

- 1983年〔昭和58年〕 第19代理事長 萬谷 正幸
スローガン もとう自觉 はかろう結束
創ろう新しい時代の運動を
- 1984年〔昭和59年〕 第20代理事長 丸谷誠一郎
スローガン 勇氣ある挑戦と自らの変革
21世紀に向け 今我ら20才の出発
- 1985年〔昭和60年〕 第21代理事長 北川 信夫
スローガン 見つめよう自らを 問いかけよう真のリーダーを
果たそう人間的資質の向上
- 1986年〔昭和61年〕 第22代理事長 吉田 眞啓
スローガン 燃やせ情熱 おこそう行動
愛でかたろう JC わがまち
- 1987年〔昭和62年〕 第23代理事長 表 修司
スローガン 勇氣ある挑戦 今 示せ 加賀のこころを
- 1988年〔昭和63年〕 第24代理事長 新家 康三
スローガン 新たなる感性の拡がり
創ろう加賀のアメニティー
- 1989年〔平成元年〕 第25代理事長 東野 哲郎
スローガン 今、発想新時代へ” 加賀に生かそう
われら青年の夢
- 1990年〔平成2年〕 第26代理事長 坂ノ下哲朗
スローガン 心に翼と行動力 ほとばしる情熱 抱こう夢
- 1991年〔平成3年〕 第27代理事長 吉田 久男
スローガン 素敵な加賀のまちづくり
開け我等の未来のページ
- 1992年〔平成4年〕 第28代理事長 東野 昭宏
スローガン 創造しよう豊かな未来
築き上げよう感動に日々
- 1993年〔平成5年〕 第29代理事長 小中出佳津良
スローガン 時代の風をとらえ 大きく鳴らせ若きの響き
共に創ろう町の顔
- 1994年〔平成6年〕 第30代理事長 桂田 義隆
スローガン 時代を翔ける “波頭 “でありたい
- 1995年〔平成7年〕 第31代理事長 吉田 貴
スローガン “愛と挑戦” 幕進 ‘95
- 1996年〔平成8年〕 第32代理事長 中村 和重
スローガン 元気一番、加賀JC
- 1997年〔平成9年〕 第33代理事長 守岡 伸浩
スローガン はじめよう笑顔から めざそう美しい地球へ
- 1998年〔平成10年〕 第34代理事長 元谷 豊
スローガン 思いやりの心、豊かな心、目指そう心の時代
- 1999年〔平成11年〕 第35代理事長 竹内 誠一
スローガン 逃げない勇氣、清廉な気概、
果たそう未来への責任

- 2000年〔平成12年〕 第36代理事長 深田 健
スローガン 活かせ！己 (いのち)
- 2001年〔平成13年〕 第37代理事長 中川 敬雄
スローガン つなげよう未来へ 創ろう大きなネットワーク
- 2002年〔平成14年〕 第38代理事長 坂本 博胤
スローガン 歩み出そう共に 創ろう夢多き時代
- 2003年〔平成15年〕 第39代理事長 新宅 範康
スローガン JC進化論 今こそ創ろう新しき「価値」
- 2004年〔平成16年〕 第40代理事長 向出 剛一
スローガン 熱くなれ！みんなで描く『未来予想図』
- 2005年〔平成17年〕 第41代理事長 田中 和義
スローガン 出逢え 総発て かがもん！
- 2006年〔平成18年〕 第42代理事長 下荒 隆晴
スローガン 「かがもんの魂」 地域に夢を 自分に自信を！
- 2007年〔平成19年〕 第43代理事長 山本 善光
スローガン かがやけ、かがもん！ 未来のために
- 2008年〔平成20年〕 第44代理事長 坂下 和成
スローガン 研ぎ澄ませ！ “かがもん魂”
- 2009年〔平成21年〕 第45代理事長 高野 宣也
スローガン 切り開け新たなる道を 突き進め!“かがもん魂”
- 2010年〔平成22年〕 第46代理事長 下口 智徳
スローガン かがもんよ 大志を抱け！ 今こそ行動のとき
- 2011年〔平成23年〕 第47代理事長 坂井 弘信
スローガン 我らが創り繋ぐ未来 ところが通う輝く地域へ
- 2012年〔平成24年〕 第48代理事長 田中 宏和
スローガン 光り輝け！ 加賀JC！
- 2013年〔平成25年〕 第49代理事長 山口 尚彦
スローガン 夢と希望が溢れる 我が地域加賀へ
新たなる かがもんの挑戦
- 2014年〔平成26年〕 第50代理事長 萬谷 浩幸
スローガン 発信せよ！ 加賀の未来創造！
- 2015年〔平成27年〕 第51代理事長 出島 良彦
スローガン 光り輝く未来のために
剛毅果敢！ 加賀JC！
- 2016年〔平成28年〕 第52代理事長 山畑 秀徳
スローガン 見せる、若き力！
- 2017年〔平成29年〕 第53代理事長 橋川正一郎
スローガン 笑顔あふれる加賀を目指し 自分を高めろ！
磨け「思考・感性・勇氣」
- 2018年〔平成30年〕 第54代理事長 吉田 有志
スローガン 希望あふれる未来の為に
～時代を創る輝きとなれ～

55周年ビジョン

加賀JC宣言

加賀維新の先駆けとなれ!

日本が世界有数の大国へと成長を遂げた契機、明治維新。
 欧米諸国の脅威のなか、次々と襲いかかる困難にひるむことなく立ち向かった
 国の未来を憂う青年の行動が、その覚悟が明治という新たな時代を切り拓いた。
 令和という新たな時代の始まりに明るい豊かな加賀の未来を切り拓くために
 私達もまた覚悟を持って宣言する。

青少年育成 領域

青少年の地域を知り協力的
 発想する力を育む。

加賀に住む人々と共感を育み、
 連携をしながら事業を展開していく。

地域活性化 領域

地域の未来を創るアイデアを
 実践し課題の解決に取り組む。

加賀の理想像

加賀の未来のために多様な行動を起こす人々が溢れるまち

加賀の未来のためにアイデアをもって行動を起こす人々が溢れるならば、
 この加賀は力強く進んでいくことが出来るはずである。
 そして加賀の未来のために行動を起こす、また応援しようとする人々が
 この加賀に溢れ、未来につながる多様な活動が展開されていけば
 どのような社会の変化が起きようとも力強く加賀は発展していくはずである。
 それが私達の目指す加賀の未来である。

2019 平成31年/令和元年

スローガン 加賀JCの挑戦! 変わりゆく時代に変わらぬ情熱を



第55代理事長
奥野 貴浩

加賀JC宣言「加賀維新の先駆けとなれ」が発表された初年度、地域活性化事業ではSDGsの観点も踏まえながらフードロスの問題を取り上げた事業を行いました。青少年育成事業では主体性を育むことを目的とし、ファッションショーを行いました。



55周年記念式典



JC大學



拡大異業種交流会



地域活性化事業「加賀もったいないがいね」



地域力向上アワー「カガボウサイ」



青少年育成事業「カガコレ~カガコレクション2019~」

2020 令和2年

スローガン 勇気と希望を胸に 時代を先駆ける青年となれ!



第56代理事長
菅本 勇気

新型コロナウイルスが発生しこれまで継続して開催してきた事業も中止される中、有志のメンバーで廃棄前の食材を使用したお弁当を作り子ども食堂等の施設に配布しました。また、コロナ禍における飲食店を応援するために宅食の鉄人と題し、デリバリーで飲食店を応援する取り組みも行いました。



新年交流会



地域活性化アワー「魅力ある地域のつくりかた」



宅食の鉄人



未来創造事業「インスパイア加賀」



ぶぶぶプロジェクト



クリスマス家族交流会

2021 令和3年

スローガン 時代の変化を全力で楽しみ 共に創ろう新しい時代を



第57代理事長
小新 知治

地域事業では、SDGsを切り口に持続可能な加賀を共通の目的、ゴールとして共感を軸に、地域の方々と共に事業を展開しました。青少年事業においては、継続事業である健全な心身の育成、ふるさと教育はもちろんの事、まちの未来を子ども達ならでは目線で考える事業を展開しました。



未来創造事業「いいじゃん! 塩屋～Sea Side Story～」



SDGsアワー「SDGsでどうでしょう」



卒業式 100%例会



組織の在り方アワー



地域創造事業「三木SDGsギャラリー」



JCマッチング

2022

令和4年

スローガン **挑戦が未来を変える! おこせインパクト! JCI加賀**



第58代理事長
吉田 久彦

青少年育成事業ではマンガを製作する過程を通して子どもたちの創造性を育む事業を行い、地域創造事業では、加賀市の身近なものに目を向け地域の新たな価値を創造するきっかけとなるような事業を開催しました。またメンバー一人ひとりにスポットを当てた情報発信なども行いました。



第34回わんぱく相撲加賀大会



未来創造事業「少年加賀ジャン創刊」



SDGsアワード「SDGsを活用し価値を共創しよう」



JC大学「今こそ目指せ! 尖った感性でWINWINな社会!」



地域創造事業「アンブラグド・ツーリズム」



第40回加賀郷土かるた取り大会

2023

令和5年

スローガン **GET UP STAND UP リーダー達よ共に創ろう最高の時代を**



第59代理事長
高田 泰裕

地域創造事業では、近年注目されている「ウェルビーイング」について、様々なステークホルダーと協働し、地域で多様な行動を起こす人財の育成を行いました。未来創造事業では、片山津温泉を舞台に未来創造アートの製作を通して、新たなアイデアを生み出す力と自ら考えて行動する力を育む事業を実施しました。



第53回いしかわコンファレンスin加賀



加賀・小松・MAK 3LOM合同例会



未来創造事業「片山津の魅力をメック! ~僕達、私達が作るNEW TOWN~」



拡大交流事業 KAGA'S YOUNG CONVENTION



地域創造事業「加賀ウェルビーイングスクール開校!」



未来ビジョンアワード「Girls For The Future JCI加賀」

シン・加賀 JC 構想

力が何回も
創造せよ

一新・一進・一心

境界の枠を飛び出し
ワクワク（沸く湧く）があふれるまち

現状課題

人口減少や若者の人口流失などの社会課題が山積している

加賀青年会議所がハブの存在となり、
地域、世代を繋げ、加賀をより良くしていく運動を起こしていかなければならない

シン・加賀 JC 構想

つながりを 創造しよう

一新

「最先端推進計画」

最先端の考え方や情報を
加賀で活用し**沸かす**

今まで培ってきた考え方や、最新の技術や情報を融合させ、境界を取り払い、事業を通して新たな発見や更なる加賀の発展へと導く

一進

「人財開発計画」

自身の能力を高め、
加賀のために行動する意欲を**湧かす**

一人ひとりの社会環境の境界を超えて、加賀のために意欲的に行動できる人財を事業を通して育成していく

一心

「地域連携計画」

地域・世代の境界を無くし、
加賀への想いを**沸かす**

各世代・各地域が境界なく繋がり、心一つにして、加賀を良くしたいと想う気持ちを高めるための事業を展開していく

本気でまちを変えるために
加賀青年会議所は活動していく

加賀に住む人々が自ら率先して行動していく

加賀の理想像

境界の枠を飛び出し
ワクワク（沸く湧く）があふれるまち

在籍メンバー一覧

今井 拓哉
（株）今井組

岡澤 拓弥
フリーランス

岡田 洋介
（株）光パックス

奥村 航大
（株）シモアラ

桶田 慎一
G-STYLE

加端 大樹
かばた農園

上出 稚果
（株）かみで緑営

北村 浩太郎
料亭 明月楼

小林 寛人
（株）ホテル・アローレ

柴木 峻輔
焼肉 三千里

島 大助
かに 荒磯料理 志麻

島野 敬樹
瓦工事 K

定仙 恒一
山代温泉みやびの宿 加賀百万石

高田 泰裕
（株）高田鉄工

中川 恭甫
映像クリエイター

中林 奎哉
（株）中林鉄工所

中谷 一世
ブルデンシャル生命保険（株）

西川 峻石
（株）エスコ

西出 揮一郎
日本海観光バス（株）

西出 大樹
焼肉酒場 Mada

西山 峻史
にしやま自動車（株）

橋本 彩可
Aila

早崎 峻徳
（株）だいち堂

東野 隼太
（株）ナイス

福村 愛理
（株）福村板金

藤澤 祐希
（株）藤沢自動車

前田 拓真
（株）加賀リビング

矢敷 卓朗
（株）矢敷金物店

矢田郷 和敬
（株）矢田郷商店

吉田 洸市
（株）フジセイカ

吉田 翔馬
（株）タッチ